

第153回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ
『眼をひらく 心こころをひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時	2017年3月20日(月) 午後6時30分～8時30分	
講 師	沙加戸 弘(さかど ひろむ) 氏	
講 題	門徒・同朋・講	
日 程	午後6時30分	真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
	6時45分	講 義
	8時15分	質問の時間
	8時30分	恩徳讃・終了

講師紹介 昭和21年滋賀県生まれ。昭和44年滋賀大学教育学部卒業。滋賀県公立学校教員を経て、大谷大学大学院文学研究科仏教文化専攻に学ぶ。専門は近世仏教文学・近世仏教芸能。現在 大谷大学名誉教授。

著 書 親鸞聖人 御絵伝を読み解く(法蔵館)

メッセージ 本願念佛を仏の上から我々のところまで運んで下されたのは法然上人です。本願念佛に帰された親鸞聖人は、その教えを生活の形にして下されました。

その念佛としての暮らしを、我家に実現させて下されたのが蓮如上人です。

この経緯を、今回あらためて辿らせていただきたいと思います。